

市区町村名	愛媛県新居浜市	担当部署	企画部総合政策課
		電話番号	(0897) 65-1210

## 1 取組事例名

市役所敷地内コンビニ誘致

## 2 取組期間

平成26年4月コンビニ出店者募集要領の公表、同年6月、出店者決定にかかる評価委員会開催・出店者決定、同年12月コンビニオープン

## 3 取組概要

「市民サービスの向上」と「資産の有効活用」を図るため、市役所東側駐車場敷地内に、コンビニ（サークルK新居浜市役所前店）を誘致し、平成26年12月からオープンしている。（四国初の取組）

市役所敷地内に立地し、24時間営業というメリットを活かし、店舗内で一部の公的サービスを実施している。

## 4 背景・目的

平成25年度に、職員有志による財源確保を目的としたプロジェクトチームを結成。その中で職員からの提案があり、市として事業実施を決定。事業の目的は、「市民サービスの向上」と「資産の有効活用」。

## 5 取組の具体的内容

平成26年9月より市役所東側駐車場の一部（駐車場26台分・県道隣接地）を事業用定期借地制度によりコンビニ（サークルK新居浜市役所前店）に賃借。市は契約期間の15年間にわたり毎月借地料が得られるほか、コンビニ側の協力を得て、店舗内で一部の公的サービスを実施している。

### ■コンビニ店舗で実施している公的サービス

- ・住民票写し請求受付、受渡しサービス
- ・図書館図書の返却BOXの設置
- ・市刊行物の販売
- ・観光協会、物産協会推奨品の販売
- ・店舗内に市政PRコーナーの設置、店舗壁面掲示板を市政PRに活用
- ・（その他のサービス）AED設置、電気自動車無料充電器設置

### ■コンビニ誘致による歳入の確保

- ・賃貸借料月額80万円（年間960万円×15年間＝1億4,400万円）



## 6 特徴（独自性・新規性・工夫した点）

市役所敷地内に立地し、24時間営業というメリットを活かし、コンビニ側の協力を得て、様々な公的サービスを実施できるようにした点。

- ・住民票写し請求、受け渡しサービス
- ・市立図書館図書の返却BOXの設置 など

## 7 取組の効果・費用

### ■効果

#### ① 資産の有効活用

- ・契約期間15年間で土地賃借料収入は1億4,400万円  
(月額80万円×12月×15年間)

#### ② 市民サービスの向上

- ・住民票写し請求受付・受け渡しサービス利用件数 373件  
(平成28年7月時点/月平均20件)
- ・図書館図書の返却BOXの利用件数 月平均600冊

### ■費用

コンビニ誘致にかかる東側駐車場環境整備（レイアウト変更・構造物撤去）等  
約400万円

## 8 取組を進めていく中での課題・問題点（苦労した点）

駐車場敷地内に誘致したことから、減少した来庁者用駐車場スペースを確保するために、庁内関係課等との調整・協議が必要であった点。

（コンビニ店舗誘致に伴い減少した来庁者用駐車スペースについては、従来、来庁者用駐車場内に駐車していた公用車を別の場所に移動し、来庁者用の駐車台数を増やしたほか、コンビニ店舗駐車場を市役所来庁者も活用可能としたこと等により、コンビニ誘致前と同数の来庁者用駐車スペースを確保した。）

## 9 今後の予定・構想

マイナンバーを活用した諸証明のコンビニ交付についても検討するなど、24時間営業というコンビニのメリットを活用した市民サービスがあれば、コンビニ側と協議を行い、積極的に導入していきたい。

## 10 他団体へのアドバイス

敷地内へのコンビニ誘致を行うことにより、借地料として、長期間にわたる歳入が確保できるとともに、コンビニ側の協力が得られれば、コンビニ店舗を活用した市民サービスの向上にもつながる事業実施も可能である。市役所等公共施設敷地内に、誘致可能な敷地を確保できるのであれば、有効な資産活用策であると考えられる。

## 11 取組について記載したホームページ

<http://cg-sv01/scripts/cbgrn/grn.exe/portal/index?pid=7>